



〒296-0112
千葉県鴨川市宮山233番地
04-7097-1221

鴨川市立国保病院 Summer Field Work

日程：8月1日以降 1泊2日 ～ 4泊5日

対象：医学部1～6年生

内容：オーダーメイドで計画

多職種協働教育・患者体験・参加型臨床実習、他

地域住民の生活に伴走する
山間地域の地域包括ケアを担う地域公立病院の医療を
患者さん・多職種・医師の視点から体験して
地域医療の魅力・やりがい・課題を
夏の観光地 鴨川で学びましょう！

大山千枚田

夏季フィールドワーク企画書

1. サイト：鴨川市立国保病院
2. 住所：〒296-0112 千葉県鴨川市宮山 233
最寄り駅：安房鴨川駅下車
最寄りバス停：金束（こづか）・平塚方面行きバス、長狭学園正門前下車 徒歩 1 分
※公共交通機関が乏しいため最寄り駅からの移動は時間帯により送迎いたします。
※木更津駅から最寄りの長狭学園前までのバスがあります。
3. ホームページ：<https://kamogawakokuho-hp.com/>
4. 実習担当者：山田 悟史（医師 9 年目 内科・総合診療科専門医）
5. 日時：
8 月以降、1 泊 2 日から 4 泊 5 日
（日程、研修開始・終了時刻は相談で決定します。）
6. 対象：医学生 1-6 年
7. 受け入れ人数：同時に 4 名程度まで
8. 目標：
研修時には各個人の目標を初日の面談・事前アンケートなどの結果により設定します。
目標例は具体的に達成可能なものを設定します。以下に例を記載します。
 - ・地域で働く具体的な医師像をイメージすることができる
 - ・地域医療の魅力・やりがい・課題を述べることができる
 - ・地域包括ケアについて説明できる
 - ・千葉県の安房二次保健地域医療圏の地域医療事情を述べるができる
 - ・多職種のそれぞれの専門領域を知り、チーム医療を行うことの重要性を説明できる
 - ・急性期医療・回復期医療・慢性期医療のそれぞれの役割を述べるができる
 - ・安房地域の住民の生活状況、産業構造、経済状況、地理的事情などを知り、医療を行ううえで住民の生活背景がどのように影響しているかを説明できる
 - ・外来診療で基本的な問診・身体診察を行える
 - ・外来診療・入院診療・訪問診療の診療内容・視点の違いを説明できる
9. 内容：（目標の達成に適した内容を選んで研修を行います。）
 - ・参加型 or 見学型実習（学年により参加型とするか見学型とするか調整します。）外来診療、訪問診療、病棟診療、施設診療（グループホーム、特別養護老人ホームなど）
専門医外来見学（皮膚、整形外科、眼科、循環器等）
超音波検査（主に腹部）
 - ・多職種共同教育地域包括支援センター見学、訪問看護、訪問介護見学、訪問リハ見学、ケアマネ同伴、リハビリ見学、ホームエバー見学、MSW 見学、門前薬局見学、地域医療のレクチャー、施設診療見学、特別養護老人ホーム見学、住民への健康学習会の企画・参加、産業医見学、学校医見学、介護保険認定調査会の参加、行政の会議参加、感染症審査会の見学、観光、懇親会、院内での研修報告会の開催、保健所見学や行政の見学

・振り返り

疑問の解消と経験を言語化して学びに変えるために研修中は毎日指導医との振り返りを行います。

10. 宿泊施設の有無：

外部の宿泊先を確保することになります。宿泊先は当院から提案可能です。

宿泊費の費用負担を軽減するため、職員宿舎・病院内の部屋を宿泊場所として提供することは可能ですが、利用状況によるためご相談ください。

11. 食事の準備：

朝食は各自準備ください。

昼食は院内の食堂で食事可能です。

夕食はコロナ等の感染症の流行状況によりますが食事を兼ねた懇親会を行います。

院内には売店はありませんが、病院から徒歩数分でセブンイレブンがあります。

徒歩圏内には食事可能な場所がいくつかありますが、夕方以降は候補が限られます。

12. 学生へのメッセージ

2023年度は夏季フィールドワークとして6名の学生が来院いただきました。

初期研修医、総合診療科専攻医の方が研修を行っており、地域医療の現場を知りつつ、卒後の身近な先輩がどのように研修をしているかを学ぶことができます。

鴨川市立国保病院のスタッフは皆、学生フレンドリーですので、安心してお越しください。

各学生のニーズに合わせて研修期間・内容は調整できますので、こんなことを知りたいということを気軽にご相談ください。